



## 2段階の家庭教育支援体制づくり

### ～日常的な支援と専門的な支援～

子育てを担う保護者を取り巻く状況を見ると、身近に相談できる人がおらず孤立してしまったり、ネット等に氾濫する多くの情報から適切な情報を選ぶことが難しかったりなど、保護者が子育てについて悩みを深めてしまうような状況にあります。さらにひとり親家庭や貧困の増加などの状況も加わり、保護者にとって家庭教育を行うことが大変困難な社会になってきているといえます。

このような保護者の状況を踏まえ、これからの家庭教育支援は、**広く全ての家庭を対象とした家庭教育を応援するための日常的な支援と、不安や悩みを抱えた家庭を対象とした困難に寄り添う専門的な支援の2段階の体制で行っていく必要があります。**

〔家庭教育支援の具体的な推進方策について〕文部科学省家庭教育支援の推進方策検討委員会 H29.1)

#### 全ての子育て家庭



不安や悩みを抱えている家

支援を必要とする家庭

〈様々な家庭の状況〉

#### 日常的な支援

全ての子育て家庭を対象に、地域の身近な人材等により、講座や親支援など日常的な家庭教育支援を行います。

【活動例】

保護者の学びの場の提供（講座等）  
親子の居場所づくり  
家庭教育の情報提供  
訪問型家庭教育支援 など



家庭教育の応援団

連携

#### 専門的な支援

子育ての不安や悩みを抱えた家庭や孤立した保護者に対して、個別の事情に寄り添い、関係者と連携のもと支援していきます。

【活動例】

相談窓口の設置 訪問による相談支援  
ケース会議の実施 など

〈2つの支援体制〉

#### それぞれの支援は、どのようなメンバーで行うのでしょうか？

【日常的な支援】は、子育て経験者（子育てサポーター等）、PTA関係者、元教員、民生委員、児童委員、青少年相談員等の地域の人材です。

コミュニティ・スクールや地域学校協働本部の一つの機能として家庭教育支援を実施することも想定されます。

【専門的な支援】は、家庭教育相談員、SC、SSW、保健師、臨床心理士、社会福祉士等の専門家です。

#### 地域の家庭教育支援に関わりたいのですが、どうすればよいですか？

県では家庭教育支援に関わる方の研修を実施しています。

【日常的な支援】【専門的な支援】それぞれの人材育成を目的としたものです。

詳しくは県教育委員会にお問合せください。



## 各地域の家庭教育支援の取組

### みんなの子育て広場（柏市）

柏市では保護者が子育ての悩みを共有したり、情報交換したり、専門家の話を聞いて勉強したりする場として「みんなの子育て広場」（以下、「広場」）を実施しています。

「広場」は、これまで学校で行われていた保護者懇談会等を発展させ、保護者が家庭教育について学ぶことを目的としており、現在市内42の小学校全てで実施されています。

「先生と親の井戸端会議」、「携帯・スマホ講座」「入学準備講座」など保護者のニーズに合わせた内容をグループワーク（茶話会）や講演会形式で行います。



「おこづかい教育」講座と茶話会

学校ごとに学校、PTA（OBも含む）、地域、行政（コーディネーター等）で構成された「広場」の支援委員会等が、年間計画を立て、実施しています。

子育てに悩みは付き物。保護者同士が集まり、楽しくおしゃべりする中で、子育ての悩みが解消され、仲間づくりにもつながります。「広場」は学校と家庭・地域が連携してみんなで取り組む家庭教育支援です。



給食試食会と講話

### 家庭教育相談室（東金市）

東金市では「家庭教育相談室」（以下、「相談室」）を設置して、子育て、不登校、いじめ、進路、発達など、多様な相談を受けています。「相談室」には2名の家庭教育指導員がおり、電話や来室の相談にあたっています。

県内には、不登校や発達など様々な専門の相談機関が設置されていますが、「どこに相談してよいかわからない」方にとっての一番初めの窓口として、相談者に寄り添う支援を実施しています。



教育相談室の様子～「アットホームな相談室づくりを心がけています」～

相談対応の一例としては、不登校となっている児童・生徒の保護者から相談を受け、学習支援を行う「ハートフルさんぶ教室」やこどもの居場所づくりを担う「ゆーすぽーと」を紹介し、連携による継続的な支援に繋がりました。

相談者の希望に応じて、通学先の学級担任やスクールカウンセラー、通信制・定時制高等学校等、学校との連携も図っています。

「家庭教育相談室」は東金市の広報などにより周知しており、平成29年度は347件の相談がありました。

地域の身近な家庭教育の相談窓口として、児童・生徒・保護者や先生方の大事な味方となっています。



〈問合せ先〉 教育庁教育振興部生涯学習課 学校・家庭・地域連携室 家庭教育支援担当  
TEL 043-223-4069 MAIL kysho2@mz.pref.chiba.lg.jp